

多文化関係学会 2019 年度 第 1 回理事会 議事録

日時：2019 年 6 月 1 日（日）11 時半～13 時

場所：青山学院大学青山キャンパス、8 号館 4 階、国際研究センター会議室

出席：田崎、湊、田中、松井、岡部、岡村、武田、宇治谷、江藤、河野、山本 出口

欠席（委任状あり）：内藤、馬場、金本、畠中、小林、小坂（敬称略・順不同）

1. 報告事項

(1) 第 18 回大会準備委員会からの報告

現在 22 件の研究発表申し込みがあり、プロポーザルの締め切り延長はない旨報告があった。最初 11 月 16 日（土）に予定されていたシンポジウムも翌日の日曜日に変更になり、シンポジウムはじめ、パネルディスカッション、基調講演がすべて大講義室で実施されることとなった。

(2) 事務局からの報告

現在の会員総数は 307 名（正会員 236 名、シニア会員 4 名、学生会員 67 名）と報告があった。アクセライトへの業務引き継ぎに伴い、ゆうちょ銀行の他の 2 口座と同様、「多文化関係学会 事務局長 Tanaka Manami」で口座を開設した。次の事務局長に引き継ぐときは、名義変更が必要となる。

(3) 2019 年度活動計画について（各委員会委員長）

学術委員会活動報告：オンラインも含め年 7 回の会議を行う計画である。11 月には「特定課題研究」の募集が開始されるが、例年応募者が少なくプロモーションが必要になる。

(4) 地区研究会委員会からの報告

関東地区：臨時総会終了後、森 敏氏を招き「多文化コミュニティに生成する『場』 オーガニックフードをめぐる取り組み事例より」という題目で講演があることが報告された。他の地区では現在のところ研究会は未定。

(5) 学会誌編集委員会からの報告

16 号については 5 月に査読者の決定をし、7 月末に査読結果を発表、7 月 28 日に査読結果によって手直しをする予定である。

(6) ニュースレター委員会からの報告

6月1日発行の予定であったが、少し遅れる旨報告があった。

(7) 財務委員会からの報告

財務委員から収支決算報告がある。2018年度は黒字額が244,051円であった。

(8) その他

特になし

2. 審議事項

(1) 2019年度予算について

学会誌販売・論文使用料について昨年度は収入がなかったので、学会誌を積極的に販売していくよう提案され、承認された。

(2) 特定課題研究について

学術委員会から「特定課題研究」の応募者が毎年少ないため、大会を利用した広報、例えば大会プログラムにお知らせをはさむなどが提案され、承認された。

(3) 2020年度大会について

開催校は現在のところ未定。窓口は田中事務局長で、各理事が候補地を検討することが決定された。

(4) 会員専用サイトアクセス権限について

内容を変更できる権限を持っている会員を、会長、副会長、事務局長、ウェブ管理委員長の5名にすることが承認された。

(5) 20周年記念事業本年度予算について

ビデオ会議ツールや海外からのシンポジウム登壇者の謝礼を含む170,000円が計上されることが承認された。

(6) 校閲・校正の外注について

前年度からの申し送り事項であった校正・校閲作業の外注について、まずは編集委員会での対策を話し合い、それを理事会で報告・審議したあとで、再度検討することが決定された。

(7) その他

ニュースレターに委員の名前と所属を載せるために、ニュースレター委員会委員長に情報を送るよう要請があった。